

福祉実践コース Q&A

Q1 福祉実践コースの目標は何ですか？

A 援助の手を必要とする人への介護・看護の知識と技術の基礎を学ぶことを通して、思いやりの心と奉仕の精神を育み、将来福祉をはじめ様々な分野でリーダーとして活躍できる人材を育てることです。

Q2 福祉実践コースの特徴は何ですか？

A 上級学校へ進学して、さらに専門的で広い知識を習得できるよう、**進学に必要な学力が身に付く学習指導**を行います。カリキュラムに関しても、福祉科目に片寄らず、普通科目の履修・修得に十分配慮した編成になっています。また、福祉系大学との連携で、大学の講義を受ける体験を通して、将来をより具体的に考えることができます。
以上のように、福祉や介護の基礎的知識の習得と奉仕の精神を育み、進学のための学習が中心ですので、介護員（ホームヘルパー）等の資格取得は目指しません。

Q3 福祉実践コースの卒業後の進路はどうなりますか？

A 普通コースの進路と同じですが、特に福祉、看護、保育、医療系の大学・短大・専門学校の進学に有利です。

Q4 福祉実践コースを卒業しても、一般の大学受験に対応できますか？

A もちろん大丈夫です。一般の大学受験も十分対応できます。

Q5 福祉実践コースの募集は、いつ、どのような形で行われますか？

A 推薦入試・一般入試とも、普通科として一括募集します。

Q6 福祉実践コースの募集定員は何人ですか？

A 普通科のうち、福祉実践コースとして 40 人募集です。

Q7 福祉実践コースの志願状況を知る方法がありますか？

A コース別の志願状況は、愛知県教育委員会高等学校教育課の Web ページに掲載されます。また、本校へ問い合わせいただいても結構です。

Q8 福祉実践コースの受験科目や面接は、普通コースと違っていませんか？

A 推薦入試・一般入試ともに普通科として入試を行いますので、コースによって異なることはありません。

Q9 合格はどのように決まりますか？

A 推薦入試・一般入試とも、普通科として一括して合格者を決定します。

Q10 コースはどのように決まりますか？また、いつわかりますか？

A 合格者の中から出願時の希望を優先してコースを決定します。普通コースを希望する人が福祉実践コースに変更されることはありません。ただし、福祉実践コースの希望者が多い場合は普通コースに変更となることがあります。合格発表日に、中学校宛の書類に所属コースを記載する予定です。

Q11 授業料は、コースで異なりますか？

A どちらのコースも授業料は同額です。ただし、教材費・実習費は、コースで異なります。

* 本校の Web ページでも紹介していますのでご覧ください。

URL <http://www.ichinomiyaakita-h.aichi-c.ed.jp/>